

3 赤塚 植物園

- 武蔵野の面影を残す赤塚の丘陵地を活かして作られた植物園です。
- 園内の樹木や草花は、600種類を超えます。小高い山に入り込んだ雰囲気、四季折々の変化を楽しめ、自然に親しむには最適な場所です。



所在地 赤塚5-17-14 **電話** 03-3975-9127
開館時間 9時～16時30分(12月は16時まで)
休館日 年末年始
 ※スタンプが押せない日
 毎週月曜日、第1・3・5火曜日
 ただし祝日の場合は直後の平日

赤塚植物園スタンプ

記念品

絵葉書5枚セット
200名様

4 郷土芸能 伝承館

- 区内に残る郷土芸能の伝承に寄与し、区民の文化の向上を図ることを目的とした施設です。
- 郷土芸能の伝承、後継者育成のための練習の場として使われています。
- ミニ資料室があり、見学できます。



所在地 徳丸6-29-13 **電話** 03-5398-4711
開館時間 9時～16時30分
休館日 毎月第3月曜日
 (祝日の場合は翌日)、年末年始

郷土芸能伝承館スタンプ

記念品

オリジナルミニタオル
130名様

- 「自然と歴史と文化の里・赤塚」は、見どころがいっぱい。施設を巡って、スタンプをゲットしましょう!
- 全てのスタンプを集めた方には、記念品をプレゼントします。各施設で特色ある記念品を用意していますので、ご希望の施設で交換してください。
- 記念品の交換は、お一人様1回1点です。右上の「記念品交換券」と引き換えます。
- 記念品の交換期間は令和4年2月2日から3月31日です。この期間に交換してください。また、記念品が無くなり次第終了となりますので、ご了承ください。
- スタンプラリーの参加は無料ですが、交通費等の負担はお客様の負担になります。また、参加中のケガ、事故などについては責任を負いかねます。
- 各施設へお越しの際には新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、マスク着用をお願いします。

令和3年度版

再発見!

赤塚地域の魅力

スタンプ
ラリー

1 郷土 資料館

- 考古遺物・古文書や民俗資料など郷土の歴史資料の展示や、徳丸・赤塚地域の年中行事を実施しています。
- 敷地内には古民家もあり、自然に恵まれた環境のもと、地域の歴史・祖先の生活から新たな発見と懐かしさを感じることのできる、心安らぐスポットです。



所在地 赤塚5-35-25 **電話** 03-5998-0081
開館時間 9時30分～17時
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、
 年末年始、臨時休館あり

郷土資料館スタンプ

記念品

オリジナルクリアファイル
100名様

2 美術館

- 東京23区内では「区立」として初めて建てられた美術館です。
- 近世美術と近代美術のコレクションには自信があり!! 江戸文化シリーズなど、一味違った切り口の企画展は、識者に注目されることしきりです。



所在地 赤塚5-34-27 **電話** 03-3979-3251
開館時間 9時30分～17時
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、
 年末年始

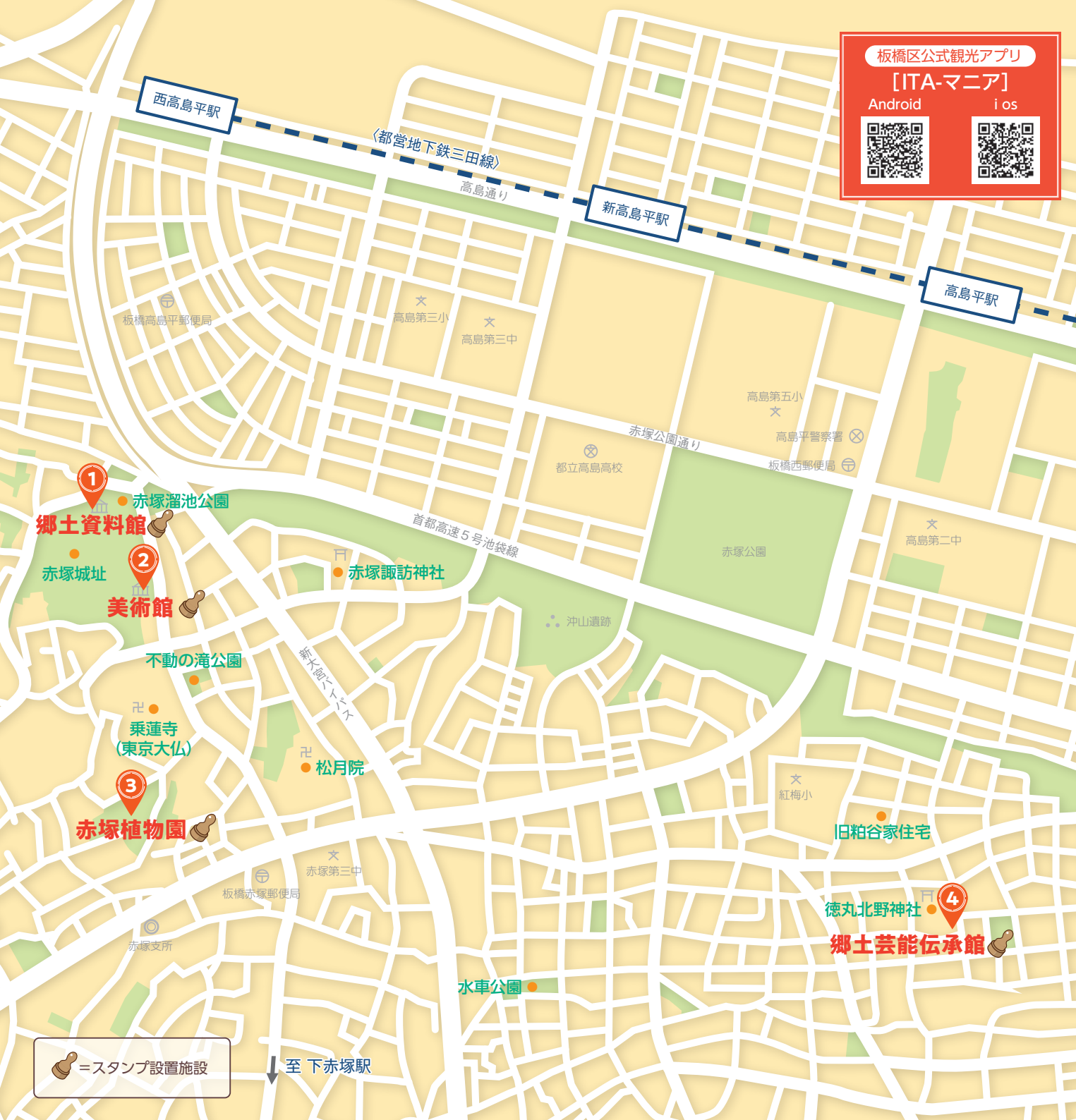
美術館スタンプ

記念品

オリジナルチケットフォルダ
150名様

スタンプを
全て集めて

記念品と交換しよう!



自然と歴史と文化の里・赤塚

赤塚
は

見どころが
いっぱい!



【赤塚城跡】(赤塚5-35)

●戦国時代に千葉氏の拠点となっていたところです。中世の典型的な平山城で、周辺には空壕などの遺構がわずかに残っており、往時をしのばせます。

【不動の滝】(赤塚8-11)

●東京の名湧水57選にも選ばれた名水です。ここは昔、大山詣りや富士詣りの人々が、滝に打たれ心身を清めるみそぎ場としても使われ、どんな旱魃の年でも水が枯れない湧水でした。

【乗蓮寺(東京大仏)】(赤塚5-28-3)

●乗蓮寺本堂の右手にある高さ13mの青銅製の大仏が、通称東京大仏です。平和を祈って建立された大仏は、完成当時、奈良・鎌倉に次ぎ、青銅鑄造坐像では日本第3位の大仏と言われました。

【松月院】(赤塚8-4-9 赤塚6-40-7)

●徳川家康に40石の朱印地を寄贈された由緒ある寺院です。高島秋帆が日本初の洋式砲術訓練を行った時の本陣となったことでも有名で、境内には砲身と砲弾を模した火技中興洋兵開祖高島秋帆紀功碑があります。

【水車公園】(四葉1-17-12)

●園内には水車が回り、水田では稲の育成状況や農業の風景を観察できます。また、道を隔てた隣には日本庭園があります。

【赤塚諏訪神社】(大門11-1)

●創建は長禄年間(1457-1460)といわれています。国重要無形民俗文化財の「田遊び」や区指定無形民俗文化財の「獅子舞」が伝わります。

【徳丸北野神社】(徳丸6-34-3)

●徳丸村に古くからある神社で、長徳元年(995)、京都の北野神社の分霊を勧請し創建されたと伝えられています。当時流行していた疫病が里人たちの祈願した梅の古木の霊験により鎮まりました。この時農夫の業を演じて奉納したのが現在国重要無形民俗文化財にも指定されている「田遊び」の起源とされています。

【旧粕谷家住宅】(徳丸7-11-1)

●当住宅は、木造茅葺平屋で享保8年(1723)に建築されています。建築年代の古さに加え建築当初の場所にあることから、都指定有形文化財、区登録有形文化財に指定されています。

【農業まつり】

●毎年11月赤塚体育館通り周辺で、区民と農業者との交流の場を設け、板橋の農業の魅力を発信する「板橋農業まつり」が開催されます。野菜を満載した「宝船」が行進し、展示後、「お宝(野菜)分け」として振る舞われます。また、収穫体験や農産物の展示、販売も行われます。

【梅まつり】

●毎年3月赤塚溜池公園で、「赤塚梅まつり」が開催されます。この時期、園内の梅の木約200本が咲き、一見の価値あります。様々なイベント、お花見や買い物を楽しませてはいかがでしょうか。

【田遊び】

●田遊びは、年の始めにあたって、その年の五穀豊穡と子孫繁栄を祈願する「予祝」の神事で、国重要無形民俗文化財に指定されています。現在徳丸北野神社では2月11日、赤塚諏訪神社では2月13日の夜にそれぞれの境内で行われます。